

# カミノトピックス

## みんなのコミュニティの場所です

今回、千歳市より市内のコミュニティセンターの管理運営を委託されている『千歳市コミュニティ協議会連合会』様をご紹介します。

事務局長の高嶋様からお話をお聞きしました。「千歳市内には、北新・北信濃・富丘・鉄東・中心街・向陽台・祝梅・北桜・中央・北・千歳コミセンと11ヶ所あり、その内10ヶ所の委託を受けています。主な利用者は、町内会の方から社会福祉協議会や教育委員会に登録をしている体育・文化系の団体が会議室、体育館で定期的に活動しています。活動内容としては、ダンス・カラオケ・ヨガ・空手・ミニバレー・卓球・バドミントン等たくさんあります。その他企業関係で面接や研修会、サークルの会議打合せ等も数多くあります。ただ最近は、利用者の高齢化で靴を脱いだり履いたりするのが大変と言う要望から、各館順次リニューアルをしています。館内のバリアフリーと土足化、和室とトイレの洋式化等、利用者に喜ばれる会館作りを進めている最中です。」現在は、3館終了していますが、早く全館の工事が終わるのが楽しみです。そして、平成24年度には花園地区に新しいコミセンが誕生する予定です。

昨今、人と人との係わりについて問われることが多くなりましたが、名前のとおり「コミュニティ」の図れる場所が増えるということは、とてもありがたいことだと思います。皆さんも集まりの機会も設ける際は、相談してはいかがでしょうか。

私も、担当するまで市内にこんなにコミセンさんがあるとは全く把握しておりませんでした。と同時に市民の方々の利用もこんなに多いとは知りませんでした。取材を通じてたくさんの事を教えていただきありがとうございました。

(談: Eyes・斉藤)



体育館やテニスコートのあるコミセンもあります  
←体育館  
テニスコート→



コミセン受付



協議会連合会



イス・机等の備品も完備されています→

## 大事なものをお届けするために...

今回、平成23年7月で創業20周年を迎えた『株式会社北海道エアメール』様をご紹介します。

本社は恵庭市戸磯に位置し、札幌営業所、千歳営業所があり、主に郵便物を積載する航空コンテナの地上運送事業、郵便専用車による郵便物の運送、取り集め及び集荷事業（千歳市内のみ）を北海道全域、特に札幌近郊でおこなっております。皆さんも高速道路や一般道で写真①の車体を何度も見かけたことがあると思います。

会社方針は、「お客様に満足信頼される輸送サービスを提供するため安全・確実・丁寧かつ迅速な業務運行に組織全員で取り組みこれの継続的改善」だそうです。

今回は、社内の取り組みをお伺いしました。

社内では安全運行の一環として、平成18年3月より「無事故運転500日」「無事故運転1000日」と称し、安全運転を志し、見事達成した社員には、推奨状と記念品が贈呈されます。現在までに無事故運転500日34名、1000日19名の方が達成しています。

車両には、デジタルタコグラフを搭載し、「速度オーバー」「急発進」「急加速」「急減速」を毎日データ化し、総合評価が全員100点満点の場合は「パーフェクト賞」ということで、社長はじめ全員に冷たいお茶などのちょっとした物がプレゼントされ、意識を共感したり、社内の安全へのモチベーションをあげたりしています。また、「安全衛生委員会（労災事故防止など）」「事故防止委員会（交通事故防止など）」を推進する社内委員会を設置して、日々安全運転に社員一丸で取り組んでいます。

今回取材させていただき、会社方針に基づいた取り組みを全員が深く認識し、それを共有することが仕事を円滑且つ目標を達成するには重要であると再認識させていただきました。私も皆さんを見習い精進します。（談: W.F・坪井）



おしゃれな事務所玄関です



写真①  
よく見かけるこの車には、皆さんより預った大事な郵便でいっぱいです

## 地域活性、若い力で・・・

だんだん歳を取るとまるでサケのように故郷が恋しくなります。東日本大震災により、思い出深い故郷が崩壊し、また原発事故により退去しなければいけなくなった方が多くおられます。胸が痛くなります。

今回、7月2、3日に私の生まれ故郷の江別で、江別青年会議所創立40周年記念事業として、地元産の素材で自慢のご当地グルメを誕生させ、江別ブランドとして発信、地域活性化に繋げていくという試みの「江別B級グルメ選手権大会・EBE-1グランプリ」が、野幌総合運動公園で来場予定10,000人、27店が出店し開催されました。

2日（土）開会式に間に合う様に行ったので駐車場へは楽に入れました。

会場内を一通り見て回り、販売開始と同時に4品ゲット、味わっている内に次から次に人の列が・・・最後は1時間10分並んでやっと買い、7品を胃袋の中へ・・・この辺が限界でした。各店それぞれ趣向をこらし考えた1品で楽しめました。高校、大学も出店していました。

ステージではゆるキャラの「えべちゅん」、「まりもっこり」、ラジオの公開生放送や地元出身のシンガーソングライターやモデルが会場を盛り上げていました。

江別の商店街もシャッター通りで昔の面影がまったくない状況ですが、そんな中でも地元で働く人たちが盛り上げようとしている、特に今回は若い人達が声を張り上げて動きまわっていて、これから先、期待が持てる程の元気が溢れていました。

ちなみにグランプリは「江別高事務情報科・えべつ二郎ちゃんぽん」、準グランプリは「とわの森三愛高・江別オニコロ」、「焼肉徳寿・江別じゃが明太シューバーガーモッツアレラチーズのせ」でした。残念ながらちゃんぽんは食べられませんでした。

今回の試みのように、地域活性そして若い人が一生懸命に活動することが、きっとこれからの日本には必要なことであるとしみじみ実感しました。がんばろう、日本！！（談：J.R・西道口）



準グランプリの「江別おにコロ」、材料も地産です



## 地球環境のために、未来のために・・・

1997年、地球規模で環境を守ろうと京都で気候変動枠組条約締結国会議（COP3）が開かれ、2005年に京都議定書が発効されました。日本は2008年から2012年の間に温室効果ガス排出量の6%削減を目指し、国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」がスタートしました。

弊社も2004年にISO14001を取得し、また、取扱商品もエコ関連商品をお客様にPRする機会も増えて来ていました。2007年には、千歳市の制定している「ECOちとせ」「千歳市エコ商店」に認定も受けました。

2009年の国連気候変動サミットにおいて、当時の鳩山首相から温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減することを宣言し、2010年1月より「チャレンジ25キャンペーン」がスタートしました。

弊社も昨年10月よりECO事業部を設置し、北海道ECO推進協議会の一員にもなり、本格的にエコ推進に取り組んでいます。

3月の東日本大震災以降、「節電」についての意識が高くなり、現時点で北海道では計画節電などはありませんが、これから先も今と同じ電気の使い方の良いのか、いずれ北海道も他県と同じようになるのではないかと。今、日本全体で取り組んでいかなければいけない事で、これからの行動次第で将来の環境や経済を変動するものであるのではと思っています。

冷暖房の温度設定や、待機電力の削減、それぞれ創意工夫し節電に取り組んでいる事と思います。弊社では7月よりLED照明のレンタルを提供出来るようになり、事務所・工場内の蛍光灯の見直しでLED照明の検討をしたいと、多くのお客様より問合せをいただいております。

まずは、診断から始めてみてはいかがでしょうか。

商品販売ばかりでなく、皆様と「未来の地球を作るパートナー」となれるよう、社員一同取り組んでいきます。

ほんの一例です・・・

LED照明（蛍光灯タイプ）・・・赤外線が出ないので照射物の温度上昇を妨げ、発熱による劣化が防止されます。

**\*レンタル例：9,800円/本×1.2÷60ヶ月＝196円/月**

●従来ご使用の蛍光灯40W形を、LED40W形にした場合

	電気料金/月	電気料金/年	CO2排出量/月	CO2排出量/年
従来の蛍光灯40W形	329円	3,948円	4.75kg	57.00kg
LED蛍光灯40W形	181円	2,172円	2.61kg	31.32kg

**電気代大幅カット！  
杉の木1.7本分の  
CO2削減効果！**

## 2011年7月30日 VOL.73

発行元：(株)カミノ

TEL:0123-23-4255 / FAX:0123-24-1381

e-mail: kamino@rose.ocn.ne.jp

なでしこジャパンの熱狂と共に気温も熱くなった北海道。決勝戦のPK戦の前、笑顔のなでしこ達にチーム力、お互いを信じあう力を見せてもらい、大切な何かを教えてもらったように思います。がんばろう！日本！！

